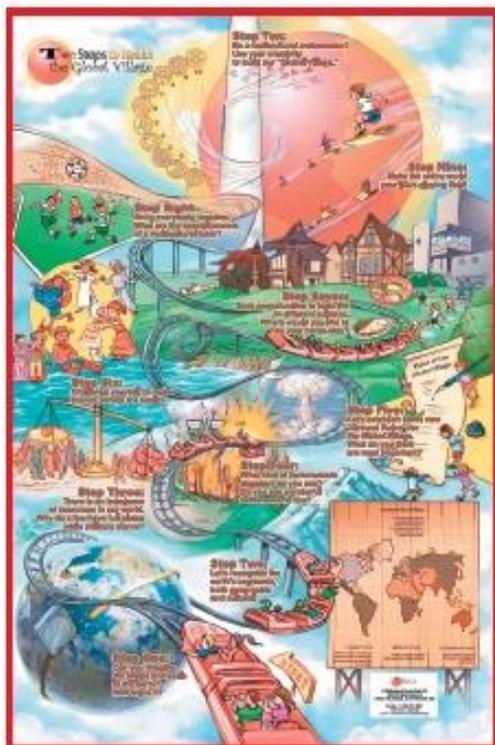


グローバル教育とは？

総合教育の
モデル教材

〈地球村への10のステップ〉TMと 「世界共通教育～3つの法則と7つの動画」



渥美育子 制作

グローバル教育とは？

- ◆ **人類（ホモサピエンス）が、地球は宇宙に浮かぶ天球の一つ（the globe）だという共通の“現実”に直面することになった21世紀。この時代の要請にかなった、時代を生き抜く知恵を学ぶ教育**
- ◆ **グローバル化社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、地球の人類史を俯瞰的に眺めることのできるような教材を教科横断的・総合的に学習することを通じて、社会の人材養成と個人の人格形成の両側面の貢献できる統合的人格教育**
- ◆ **現在の教育で時代に合わなくなったところを取り除き、地球上の人類を幸福にしないような自然環境の破壊、エスカレートする軍拡、AI兵器の開発、宇宙戦争などと言った負のハードウェアと、いじめ、差別、偏見などと言った負のソフトウェアにも対抗できる資質・能力を育成する、人類最強の教育**

グローバル教育の特徴

	これまでの学校教育	グローバル教育
目的	国の主要民族のアイデンティティの確立	① 左と同じ ② 民族・宗教・イデオロギーなどが異なる場合、共存する方法 ③ 地球管理 自国と世界の理解と責任50-50
方法	これまでの体験に基づく知識の伝授	知識の探究と未来の創造
焦点	過去	過去・現在・未来を貫く大きな時間と空間（人類共通の時間軸と空間軸）
判定基準	文科省、学校の先生	子ども・生徒、世界
思考法	二元的発想	全体最適（マトリックス、いいとこ取り）

<地球村への10のステップ>™

- 制作年：2004年
- 動機：米国同時多発テロに遭遇（2001年9月11日）
- 覚醒：世界中の子どもにグローバル教育が必要
- 内容：現在のグローバル時代を基点に、5000年の時間軸、世界空間からなる広大な領域で人類がやってきたことをハイライト体験。宇宙から地球を丸ごと眺めて、現在の危機にどう対処すればよいかを考える…8つのプログラムからなるスケールの大きなアクティブラーニング

- **構成：** 異なる時代の異なる場所へ飛行記録をつけてリアルタイムで旅をし、人間がこれまで5000年の間に体験してきたことを追体験する。
それらが交響曲をおりなし、そこに主要なモチーフがいくつか現れては消え、ついに現在の危機、未来にどう対処したらいいか、明確なヒントを指し示す

0. イントロ

1. “グローバル時代”を生きる
2. 地球の大きさを測った男
3. 文化が違えば、ルールも違う
4. 絹の道、じゃんけんの旅
5. “悲劇”と“偉大な仕事”の分かれ道
6. スピーチを書いて自分のメッセージを世界に発信しよう
7. “地球村”の新しいルールを作ろう
8. ユースサミットの開催

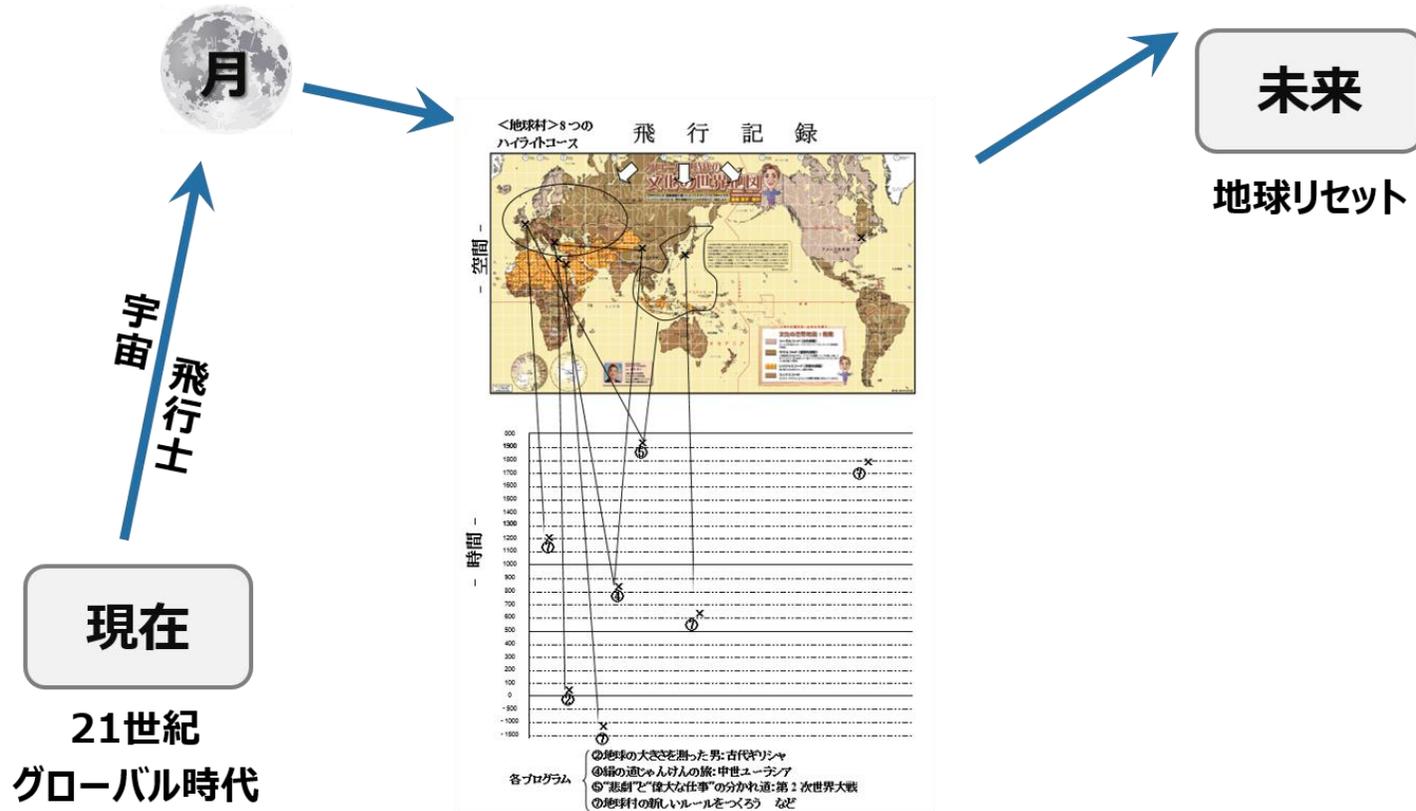
●モチーフ：5つの目標

1. グローバル時代のキャリア支援：世界のどこでも働ける
2. 積極的平和教育：破壊と殺しを減らすには？
世界のヤングが宣言すれば、戦争がない時代が始まる
3. ビジネスリーダーシップへの道：〈文化の世界地図〉をベースに世界市場で必要な戦略思考の基礎を身につける
4. 英語教育との合体：まず日本語で体験、内容を理解したあと英語で外国人と一緒に体験
5. ダイバーシティ：異国の様々な民族との出会い

●特徴（オリジナルテクニックを含む）

1. グローバル時代の要請である“全体を知る”、“総体を把握する”を主要目的とする
2. 時間軸と空間軸が交わるところで、人や事象を特定することで、世界を構築していく

人類が5000年かけてやってきたこと、世界・宇宙の成り立ちと自分の立ち位置が明らかになり、何をしたらよいか見えてくる・・・



3. 歴史は、時間軸と空間軸が交わる目的地まで飛行記録をつけ、リアルタイムで旅をし、衝撃的体験をする

4. **学科横断的（幾何学、地理、歴史、英語、スピーチ、数学などが共存）**
5. **多角的視点で重要なテーマを考察**
6. **グローバルな理解を持つことで国際競争力を身につける**
7. **自分の考えを世界に発信し、世界の人とつながるグローバルコミュニケーション能力をもつ**
8. **世界目線と言語能力を身に着けて、正義を爆発させたローティン（10才～15才）を登場させ、彼らの生き方をモデルケースにする**
9. **グローバルキャリアを支援することで、世界のどこでも働ける人財を育成**
10. **世界76億の人々に、戦争・テロ・暴力の衝動に歯止めをかけるルールを創案**
11. **国際会議の仕方を学ぶ**
12. **人間は5000年の歴史の中で、どこで間違ったのか考察、軌道修正を考える。
世界倫理とは？ その効用を考える**

●履歴：

1. 2005年：愛知万博NGOに出展、パフォーマンスを行う

2. 2008年：ユネスコアジア太平洋会議（タイ）で発表

* “Can global education help stop terrorism?”

- The Goals of Integrated Learning Kit <10 Steps to Reach the Global Village>
and A Proposal for Standardized <Cultural World Map> &
<Test for Global Mindedness> -
the 10th UNESCO-APEID International Conference
Bangkok, Thailand, 2008/12/6,7,8

3. 2008年～10年：日本で公開セミナー、主要全国紙数紙に大きく
取り上げられる

4. 2010年～今日：導入校は公立にも及び、講師数は70名になる

5. 地球村オンラインスクール開講

●評価：

■ このような体系的に出来上がったグローバル教育は、日本のどこにもない。世界で仕事をしてきたが、世界のどこにもない … 【山田 豊滋 氏 伊藤忠商事 終身理事】

■ これは革命だ … 【伊藤 太 氏 （株）Weness 代表取締役 <地球村> 認定講師】

■ すべての高校生は入学したらまず3日間<地球村>を体験すべきだ。そのあと「国語」や「理科」の授業を受けるのが良い … 【出口 光 氏 志教育創始者 （一社）志教育プロジェクト 理事長】

「世界共通教育～グローバル時代の3つの法則と7つの動画」

- 制作年：2020～2021年
- 動機：世界の分断（米国に代表される自由主義と中国共産党に代表される全体主義の激突）
- 覚醒：世界中の子どもの義務教育期間の「学びの15%を世界共通の“人間”と“地球”についての学びにする」ことで日本から世界の分断をくいとめる
- 内容：なぜ、いま世界共通教育が必要か？ 21世紀にグローバル時代になり、人類は地球が宇宙に浮かぶ天球（the globe）であるという共通の“絶対的現実”に直面した。これまでのように宗教や民族、政治イデオロギーの違いで、対立し殺し合い、軍拡を続ける時代では、もはやないのだ。

人類は“地球”や“人間”について少なくとも部分的には、一緒に考察し、どのように価値観の違う人間が地球を破壊してしまわないで、うまく管理することができるか、知恵をあわせる方向に努力すべきだと思う。世界が米国に代表される自由主義と中国共産党に代表される全体主義に分断されている今こそ、その時である。

分断を解消するために、人間が何百年、何千年かけて作ってきた“3つの文化コード”（価値体系）について、まず学ぼう。

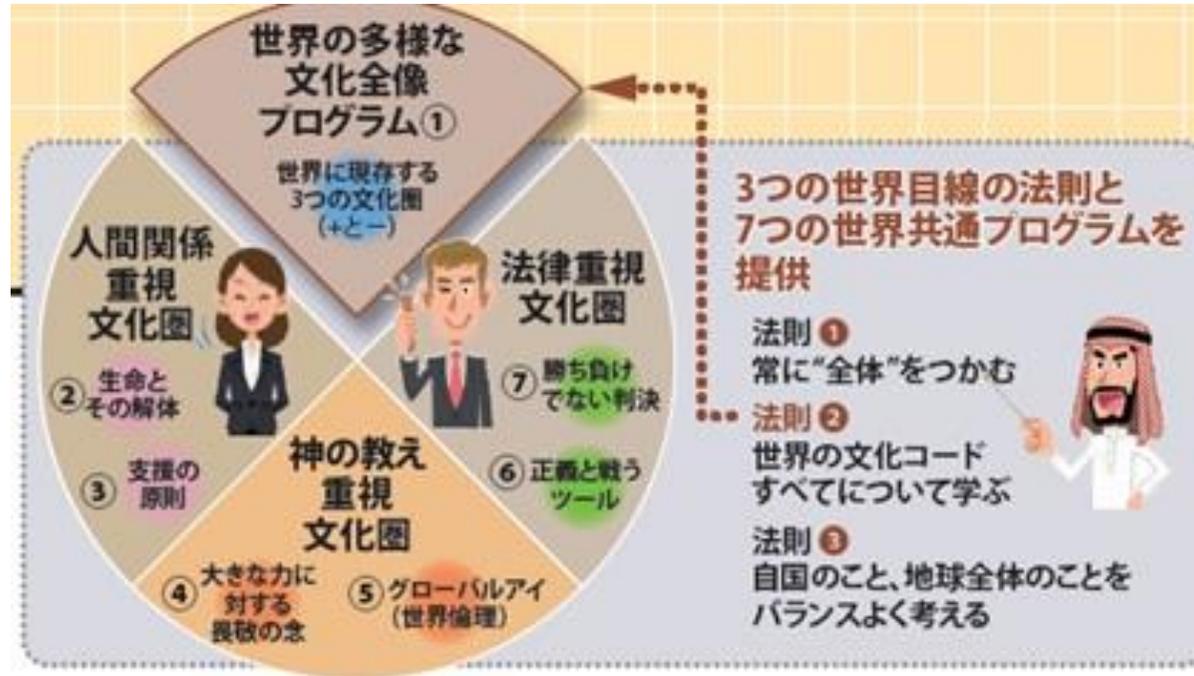
モラルコード（人間関係重視）

レリジヤスコード（神の教え重視）

リーガルコード（法律重視）

これまでは、自分の国が属す文化コードだけになじみがあり、他の2つの文化コードは見下したり、恐れたりしてきた。それと地政学的原因、利権が合わさって、紛争、戦争、テロを引き起こしてきたと言える。世界の3つの文化コードすべてを共通教育のテーマとして子どもの時から学ぶと、何が起きるか？ 自分の国の価値観だけでは足りないと気づくはず。結局国だけでなく、すべての人間が法律、人間関係、大きな力に対する畏敬の念という3つの要素全部を身につけることが最重要だということが理解できる。これこそ統合知であり、グローバル教育の目指すところであると納得できる。地球上に生命をもらった多くの人々がグローバル教育を受け、統合知を身につければ、テロや戦争・軍拡は確実に減ることだろう。

●構成：



1. 世界に現在する3つの文化圏
 2. 生命とその解体
 3. 支援の原則
 4. 大きな力に対する畏敬の念
 5. グローバル・アイ (世界倫理)
 6. 正義と戦う (人権侵害) ツール
 7. 勝ち負けでない判決
- } モラルコード
- } レリジヤスコード
- } リーガルコード

●モチーフ：

1. 激しい憎悪の解消：米国同時多発テロのような民族間、宗教間の激しい憎悪は、世界中の子どもがグローバル教育を受けないと解消できない
2. 世界目線：枠組みの設定（人類が持つと良いパラダイム）
 - 1段階：自国の空間軸、時間軸が交わるところにしっかり足場を築く
 - 2段階：世界全体を俯瞰して、どこにどういう価値観を持つ人たちが住み、いま世界で何か起きているかを把握する
 - 3段階：宇宙から地球を眺め、人間が地上でこれまでやってきたこと、これから何が起きるかを見通す（補助線）
3. 補助線をひいて“異次元の目”を獲得：
自由主義 対 全体主義のような大きな問題を解消するには、メタ認知、宇宙から地球を視る視点、超グローバル時代の想像力が必要

履歴：

1. クラウドファンディング READYFOR
2. 2021年1月22日 決起大会
3. 2021年3月 7つの動画製品完成
4. 2021年4,5月 製品の英語版完成